

## 海洋深層水利用促進委員会 2014 伊万里大会報告

利用促進委員会

今年の利用者懇談会は、学会開催地では海洋深層水が取水されておらず、また利用者もいないことから、海洋深層水利用学会の前夜にあたる 11 月 19 日（水）午後 6 時半から伊万里市民センター文化ギャラリーで開催される伊万里市主催の「市制 60 周年記念 海洋深層水市民セミナー」に共催させて頂くことになりました。

この「市制 60 周年記念 海洋深層水市民セミナー」では、塚部芳和伊万里市長の開会挨拶にはじまり、海洋深層水利用学会の高橋正征会長からも挨拶がありました。続いて佐賀大学池上康之教授のコーディネートに基づく「佐賀から海洋深層水事業へ」という命題の下、DHC 海洋深層水研究所山田勝久所長による「DHC による伊豆赤沢海洋深層水の研究と取り組み」についての講演があり、最後に本セミナーを締めくくる形で、池上教授から「伊万里が育んだ海洋エネルギーの現状と展望」と題して、佐賀県から産業界への偉人輩出の歴史を含めて興味の尽きない講演がありました。

なお本市民セミナーは、午後 6 時半～8 時半という比較的遅い時刻の開催にも関わらず参加者は 130 名を越え、会場は溢れんばかりの熱気に包まれました。さらにセミナー後の質疑応答では、会場の参加者の中から高校生が質問に立つという場面もあり、伊万里市民が寄せる海洋深層水に対する興味の深さに感銘を受けつつ、極めて盛会のうちに閉幕することができました。閉会後は池上教授の号令の下、会場に展示されていた各地の海洋深層水利用製品が参加者に配られて、思い思いの品を手にとり、笑顔と一緒に家路に着かれました。

本会開催にご尽力頂きました、塚部市長をはじめ伊万里市役所の皆様、本会内容をコーディネート頂きました佐賀大学の池上教授、および当日の遅い時間にも関わらずご来場頂き、最後までご参加下さいました伊万里市民の皆様に、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

